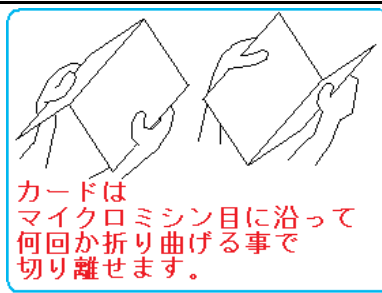




「集大成将棋」は、本将棋(日本将棋、将棋)(別売り)をより楽しんでいただくための拡張キット(付属品)となります♪  
 「集大成将棋」は、「あんちっく」考案のカードゲームで、古将棋&現代将棋&海外将棋&変則将棋の要素を盛り込んだ新しい変則将棋です♪(^ ^)  
 なお、一部の強すぎる駒は劣化、複雑すぎる駒は簡略化をしております。ご了承くださいませ！m(\_ \_)m

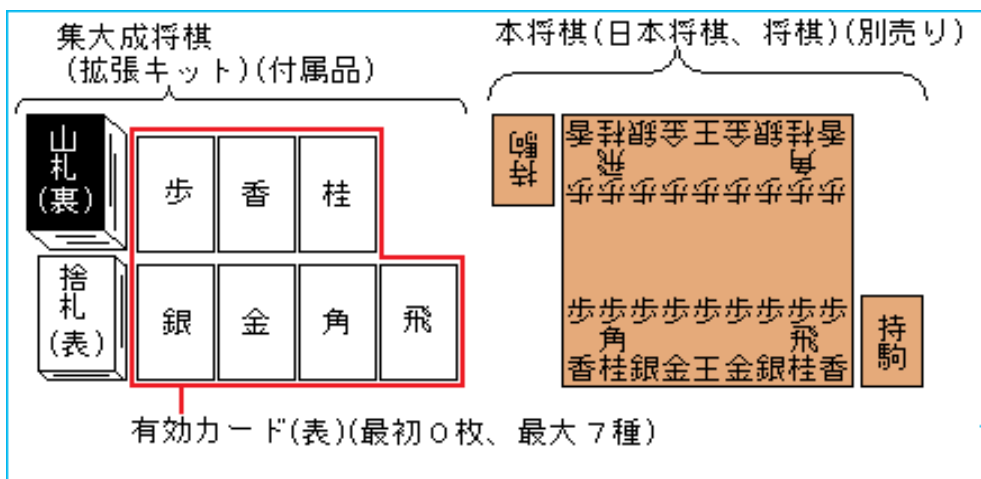
★「集大成将棋」の内容物について

- 表紙&説明書(この紙の事になります。)
  - 1セット32枚のカード:3セット96枚(お徳用の第1, 2, 3弾の3セット)
  - カード収納用ビニール袋:3枚(各セット分)
- なお、1セット32枚のカード構成は以下の通りです。
- 「歩」×6枚
  - 「香」「桂」「銀」「金」「角」「飛」×各4枚
  - 「カード無効化」×2枚



★「集大成将棋」の流れ

- (1)「集大成将棋」のうち第何弾で遊ぶかを決定し、32枚のカードをシャッフルして伏せて「山札」とします。
- (2)本将棋(日本将棋、将棋)のルールでゲームを開始します。初期配置も本将棋と全く同じです。
- (3)本将棋と違う所は、手番にて「駒の移動」「持ち駒を打つ」の他に、「ドロー」(手番を消費して山札よりカードを1枚引く)が出来ます。



●ドローしたカードについて

ドローしたカードは、ただちに公開します。ドローした人には、カードの「有効無効選択権」があります。

●「歩」「香」「桂」「銀」「金」「角」「飛」のカードをドローした場合

カードには「駒の動きの変更」「駒に特殊効果を追加」の効果があります。(この効果は、自分と相手の駒に及びます。)  
 「カード無効を選択」→ドローしたカードは、「捨札」に捨てられます。  
 「カード有効を選択」→ドローしたカードは、「有効カード」として置かれ、対象となる駒に効果を及ぼします。  
 すでに対象となる駒に効果を及ぼす「古い有効カード」があった場合、「古い有効カード」は、「捨札」に捨てられ、カードの効果も失います。

●「カード無効化」のカードをドローした場合

まず、「カード無効化」のカードを「捨札」に捨てます。  
 「カード無効を選択」→何も起きません。(「有効カード」が1枚も無い場合は、「無効」しか選択できません。)  
 「カード有効を選択」→すでにある「有効カード」1枚を選んで、「捨札」に捨てます。  
 (結果として、駒1種の動きを本将棋の動きに戻します。)

●「山札」が0枚になった場合

ただちに「捨札」をシャッフルして伏せて「山札」とします。

★「集大成将棋」の<勝利条件><敗北条件(禁手)><成りの概念>

●<勝利条件>:敵王を取ったり等して、盤上から無くす。(「詰み」はありません。)

●<敗北条件(禁手)>

基本的に本将棋(日本将棋、将棋)と同じですが、「打ち歩詰めOK」、「移動不可能な駒が盤上にあるOK」となり、これらは禁手になりません。

●<成りの概念>

「敵陣での移動開始または移動終了」が成りの条件となります。(敵陣通過では成れません。)

★「集大成将棋」の「駒の移動」「持ち駒を打つ」の流れ

「駒の移動」については、基本的に以下の順番で行います。(「持ち駒を打つ」場合は(3)(4)を除いたものになります。)

(1)移動先の指定(打つ先の指定)

(2)二歩判定などの禁手の確認

(3)相手の駒を取る

(4)成り/不成の決定

(5)ここまで禁手がなければ、<勝利条件>の確認

この間、禁手は常に確認します。  
((1)よりも先に確認します。)

★カードの読み方(概要)

「(3)駒の動き」の部分に書かれている文字の駒が、効果の対象となります。

(例)説明用カードは、「歩」(および「と」)に効果を及ぼす「歩」カードに分類されます。

カードは、駒の表と裏の両方に効果を及ぼしますが、駒の文字の記載がない場合は、カードの効果はなく、本将棋のままとなります。

(例)説明用カードの場合

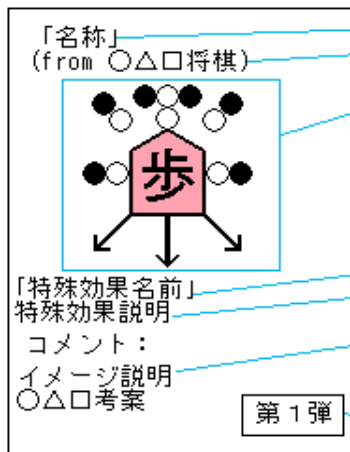
「歩」:記載があり、動きが変更されます。

特殊効果があれば使えます。

「と」:記載がなく、動きは本将棋のままです。

**特殊効果も使えません。**

[説明用カード]



- (1)カードの名前
- (2)カードの引用元の将棋の名前
- (3)駒の動き
- 特殊効果がある場合
- (4)特殊効果の名前
- (5)特殊効果の説明
- (6)コメントでは、注意事項、雰囲気(フレーバー)考案者表示が記載される
- (7)第何弾かの表示

★駒の動きの記載方法

将棋の駒の移動には、基本的に以下の2通りが存在します。

■矢印移動(香、飛、角など)(途中に駒がなければ進み続けられる移動)

■射程移動(歩、桂、銀、金、王など)(駒を飛び越えて進む移動)

**【重要】本将棋で1マスしか進めない移動は、全て射程移動の扱いになります。**

駒の動きの記載方法は、以下のとおりとなります。

←マーク: 矢印移動

●マーク: 射程移動できるマス

○マーク: 移動できないマス(射程移動説明用)

数字付き矢印は、数字分しか進めない矢印移動とします。

(例)←2-マーク: 矢印移動だが最大2マスしか進めない

なお、射程移動の記載方法ですが、

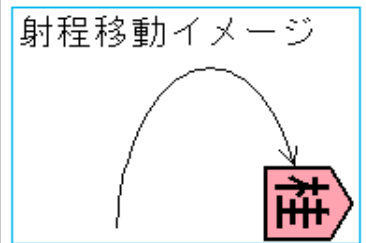
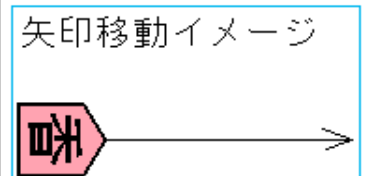
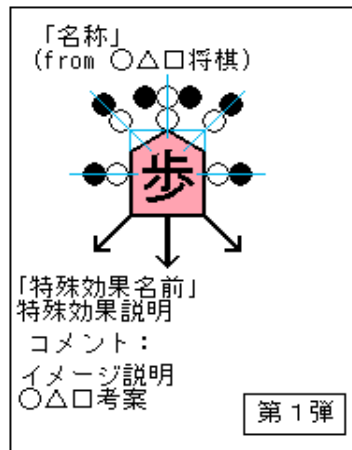
**将棋の駒は歴史的に8方向に進むを前提としており、各方向ごとの射程移動を記載しています。**

(例)説明用カードの場合、

横&斜め前方へは2マス先に射程移動、

前方へは2マス進んだ先の1マス横への射程移動(桂馬の動きと同じ)となります。

[イメージ説明]



★駒の動きが書いていないカードの取り扱い

本将棋の駒の動きと同じとなります。(本将棋の駒の動きに、特殊効果が足された駒の場合に多いです。)

本当に動けない駒の場合は、「この駒は動けません」と記載がされています。

★特殊効果について

基本的に「(5)特殊効果の説明」の文章に書かれているとおりとなります。以下の表現の違いにご注意ください。

●「～出来ます。」:しなくてもOKです。するしないの選択権があります。

●「必ず～」:強制的にしなければなりません。

★免責事項

「ルール」「カードの表記内容」に重大な欠陥が見つかった場合は、「ルール」「カードの表記内容」が変更される可能性もあります。ご了承お願いいたします。

★製造メーカー:ゲームメーカー「あんちっく」

●「集大成将棋」のページ  
(掲示板に【不具合連絡先】があります。)

[http://antic-main.com/1\\_shogi/](http://antic-main.com/1_shogi/)

●「あんちっく」のページ

<http://antic-main.com/>